

曲目

[第1部:大河ドラマ編]

黄金の日 (1978/池辺晋一郎)

どうする家康 (2023/稲本響)

春の坂道 (1971/三善晃)

国盗り物語 (1973/林光)

花神 (1977/林光)

山河燃ゆ (1984/林光)

おんな太閤記 (1981/坂田晃一)

いのち (1986/坂田晃一)

真田丸 (2016/服部隆之)\*

光る君へ (2024/冬野ユミ)

[第2部:「河」「川」にちなんだ  
クラシック名曲選]

「四季」—「春」(ヴァルディ)\*

交響詩「モルダウ」(スメタナ)

ワルツ「美しく青きドナウ」

(J.シュトラウスII世)

本家本元が贈る大河ドラマ・テーマ曲集

# N響 大河ドラマ &名曲コンサート

Taiga Drama &  
Masterpiece Concert



特別ゲスト:高橋英樹



ゲスト:坂田晃一



ナビゲーター:山田美也子

指揮:キンポー・イシイ  
ヴァイオリン:三浦文彰\*  
管弦楽:NHK交響楽団

2024年3月9日[土] 4:00pm  
東京芸術劇場 コンサートホール

(池袋駅西口 徒歩2分) 2時間程度の公演です

主催:NHK交響楽団  
後援:豊島区



©白土吉枝



©Yuji Han



# N響ならではの 迫力ある生演奏で“大河”に浸る

今から60年前の1963年に放送が始まったNHK大河ドラマ。NHK交響楽団は、番組の顔であるテーマ音楽の演奏を、ほとんど全て受け持ってきました。そんな“本家本元”がお届けする、とっておきのプログラムです。

大河ドラマのテーマと聞いて、多くの方が連想するのは、滔々と流れる雄渾なメロディではないでしょうか。その典型とも言える「黄金の日」(池辺晋一郎、1978年)で、コンサートは始まります。

草創期の音楽を手がけたのは、芥川也寸志、武満徹といった日本を代表する顔ぶれでした。中でも異彩を放つのが、無調のチェロ独奏で始まる「春の坂道」(三善晃、1971年)。今では考えられない尖ったオーケストレーションから、若き作曲家の野心が伝わってきます。

オペラや劇作品で活躍した林光も、一度聴いたら忘れられない音楽を書きました。「国盗り物語」(1973年)、「花神」(1977年)、「山河燃ゆ」(1984年)の3作は、大河史上の金字塔。行進曲や舟歌など多彩なリズムに乗せて、戦国・幕末・昭和と、3つの異なる時代を生きた主人公たちの、波乱万丈の生涯が描かれます。

80年代に入ると、女性を主役とする作品が増えてきました。「おんな太閤記」(1981年)と「いのち」(1986年)は、共に橋田壽賀子の脚本。音楽は国民的ドラマ「おしん」でもコンビを組んだ坂田晃一です。今回のコンサートのために、失われた楽譜を再び書き起こして下さった坂田さん。トークゲストに招いて、作曲当時のエピソードを伺う予定です。

90年代以降は、ソロ楽器を用いたテーマ音楽が目立つようになりませんが、三浦文彰のヴァイオリンでおなじみの「真田丸」(服部隆之、2016年)は、その代表的例です。

近年は技術の進歩に伴い、録音を加工して用いるケースも多くなりました。しかし、大河テーマの本来の魅力は、究極のアナログとも言えるオーケストラの、ダイナミックなサウンドにあるのではないかと思います。N響ならではの迫力ある生演奏で、“大河”に浸る2時間をお楽しみ下さい。

西川彰一 (NHK交響楽団 芸術主幹)

## PROFILE



©白土吉枝

### 指揮：キンボー・イシイ

Kimbo Ishii, conductor

12歳で選抜。ウィーン市立音楽院でヴァイオリンとピアノを学ぶ。1986年に渡米し、ジュリアード音楽院にてドロシー・ディレイらのもとで研鑽を積む。その後指揮に転向し、小澤征爾、ラトルらに師事。1995年、ニコライ・マルコ国際指揮者コンクールで4位入賞。ベルリン・コミッシェオーパー首席カペルマイスター、マクデブルグ歌劇場音楽総監督、大阪交響楽団首席客演指揮者、ドイツ・シュレーズヴィヒ・ホルシュタイン州立劇場音楽総監督などを歴任。



©Yuji Hori

### ヴァイオリン：三浦文彰

Fumiaki Miura, violin

2009年、史上最年少の16歳でハノーヴァー国際コンクールにて優勝。その後ドゥタメル指揮ロサンゼルス・フィルハーモニック、ゲルギエフ指揮マリンスキー劇場管弦楽団など世界的オーケストラと共演を重ね、サンクトペテルブルク、宮崎、シュレーズヴィヒ・ホルシュタインなどの国際音楽祭に招かれている。また、ハリウッド、ロンドンのウイグモア・ホールなどでリサイタルを行う。2016年、大河ドラマ「真田丸」テーマ音楽の演奏をN響とともに担った。

### 特別ゲスト：高橋英樹 (俳優)

Hideki Takahashi, actor



1961年デビュー。「伊豆の踊り子」「男の紋章」シリーズなど、映画黄金時代の作品に多数出演。テレビでは「桃太郎侍」「三匹が斬る」など代表作も多く、時代劇スターの地位を確立。大河ドラマには1968年「竜馬がゆく」(武市半平太役)で初出演し、以後「国盗り物語」(織田信長役(1973年))、「翔ぶが如く」(島津久光役(1990年))、「義経」(藤原秀衡役(2005年))、「篤姫」(島津斉彬役(2008年))、「花燃ゆ」(井伊直弼役(2015年))などで出演している。

### ゲスト：坂田晃一 (作曲家)

Koichi Sakata, composer



東京生まれ。東京藝術大学(チェロ専攻)を経て、山本直純氏に作曲と指揮を師事。1965年よりテレビドラマ、映画、レコード、舞台、CM等、幅広い作曲活動を展開し、1971年「さよならをするために」が4週連続でヒット・チャート1位を記録。その後も「もしもピアノが弾けたなら」《鳥の歌》などヒット曲を生み出す。テレビドラマでもNHK大河ドラマ「おんな太閤記」「いのち」「春日局」や「池中玄太80キロ」など数々のヒット作品や注目作品を手がけた。

### ナビゲーター：山田美也子

Miyako Yamada, navigator



文化ジャーナリスト・文筆家。NHK大阪放送児童劇団卒団。大阪音楽大学音楽科卒業。「ステージ101」「パンゴロリン」「おはようナイスデイ」「ETV8・文化ジャーナル」などのテレビレギュラー番組を経て、NHK-FM「ベストオブクラシック・N響定期公演」など本格的クラシック音楽番組のパーソナリティを四半世紀にわたり務める。オーケストラや室内楽コンサートのナビゲーターとしても活躍。著書に「ふたたび「愛する」ということ」(晶文社)など。

**発売開始日** 2023年11月28日[火] 10:00am (一般発売)  
2023年11月22日[水] 10:00am (定期会員先行発売)

**料金** 全て税込/全席指定

	S席	A席	B席	C席
一般	¥9,000	¥8,000	¥7,000	¥6,000
ユースチケット(25歳以下)	¥4,500	¥4,000	¥3,500	¥3,000

(定期会員は一般料金から10%割引)

### 前売所

WEBチケットN響 <https://nhkso.pia.jp>  
N響ガイド 0570-02-9502  
東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296 [www.geigeki.jp/t/](http://www.geigeki.jp/t/)  
チケットぴあ [pia.jp/t/nhkso](http://pia.jp/t/nhkso)  
e+(イープラス) [eplus.jp/nhkso](http://eplus.jp/nhkso)  
ローソンチケット [l-tike.com/nhkso](http://l-tike.com/nhkso)

お問い合わせ：N響ガイド 0570-02-9502 営業時間：10:00am～5:00pm(定休日：土・日・祝日)

※主催公演開催日は曜日に関わらず10:00am～開演時刻まで営業いたします。※電話受付のみの営業となります。

※ユースチケット(25歳以下)はWEBチケットN響およびN響ガイドのみのお取り扱いとなります。

※初回ご利用時に年齢確認のための「ユース登録」が必要となります。  
詳細はN響ホームページをご覧ください。

※定期会員割引・先行発売のお取扱いはWEBチケットN響およびN響ガイドのみとなります。

※車いす席についてはN響ガイドにお問い合わせください。

※N響ガイドでのお申し込みは、公演日の1営業日前までとなります。

※未就学児のご入場はお断りしています。

### 託児サービスのご案内

東京芸術劇場の託児室をご利用いただけます。

対象年齢、預かり料金、予約方法などはお問い合わせください。

お問い合わせ：株式会社ミラクス ミラクスシッター

(旧HITOWAキャリアサポート株式会社 わらべうた)

TEL:0120-415-306(平日9:00am～5:00pm/土日祝はお休み)

ホームページ：<https://www.geigeki.jp/rent/kids>

※やむを得ない理由で出演者や曲目等が変更となる場合や、公演が中止となる場合がございます。

公演中止の場合をのぞき、チケット代金の払い戻しはいたしません。

※公演に関する最新情報はN響ホームページでご確認ください。



[nhkso.or.jp](http://nhkso.or.jp) 出演者プロフィール・公演詳細はN響ホームページで公開中

N響ニュースレター 最新情報をメールでお届けします。WEBチケットN響の「利用登録」からご登録ください

Follow us on

